【所属名：総務部総務課】
【会議名：平成 23 年度第 2 回行政改革推進委員会】

会　議　録

作成日　平成２３年１１月２９日

日	平成２３年１１月２９日	時間	13：30～15：30	場所	201・202 会議室
件名	議題(1) 定員適正化計画の策定について (2) 第２次行政改革実施計画（H24～26）策定方針について (3) 任期満了に伴う推進委員会としての意見具申について (4) その他 その他				
出席者	【出席者】　】　９人 池田正夫　内山吉久　加藤康太郎　藤原　力　比後和泉 田原洋子　小島光夫　渡辺秀彦　秋山勝男 【欠席者】　６人 【事務局】 総務部：田鹿部長 総務課：渡辺課長　佐々木補佐　池田担当補佐　井川係長　小竹係長　宝剣主査 企画財政課：藤田補佐				
	傍聴者定員	人	傍聴者数	１人	

会議要旨

１　開会（13：30）
　【事務局】　出欠状況について報告
　総務部長あいさつ
２　池田会長あいさつ

３　議題
（１）定員適正化計画の策定について
　【事務局】　資料№.１について説明。
　【出席者】　質疑
　委　員
　・１ページ目に職員数の目標数値を入れてほしい。
　・12 ページの臨時職員について、公民館職員は考慮しているのか。
　事務局
　・公民館職員は地域雇用を考えており、市の臨時職員としては考慮していない。
　・職員数の目標数値は、１ページ目にも記載する。
　委　員
　・13 ページの人件費推計について、全体的な歳出の金額から人数を出していく必要があるのでないか。限られた財源の中で、金額をベースにして職員数を出していく方法もある。
　事務局
　・当市の場合は、国家公務員の給料ベースより低い水準として、この金額を出している。

・今のサービスを落とさないということで 550 人の目標人数を定め、人件費を算定しており、今後の歳入の見込みが難しい中で最低限必要な人数を出している。

委　員

・産休、育休、病休、長期休職者の人数は。

事務局

・10 月１日時点で、１月以上の長期休職者は３人でその内メンタルヘルス不全が２人、病気休職者は５人でその内メンタルヘルス不全が２人、産休、育休は合わせて 12 人で計 20 人となっている。そのほか他団体への派遣職員等がおり、10 月１日現在では 30 人ぐらいの職員が欠けている。

委　員

・８人も長期・病気休職者がいるのであれば、その分職員を減らすことが可能なのではないか。合併前の旧町ではメンタルヘルスでの休職者はいなかった。定年前での退職者もおり、職場環境が悪いのでないか。

事務局

・職場環境が悪いということではないと思うが、仕事面等で精神的ストレスがたまり、健康に支障をきたしている職員もいる。職場内の相談の充実やリハビリ勤務などにより積極的に対応している。

委　員

・行政サービスの低下につながらないよう、明るく働ける職場づくりを進めてほしい。

委　員

・コスト・スピード・成果という面からみて、この計画では弱いのでないか。人件費を下げて逆に人数を増やす方法もある。市税のほとんどが人件費であり、市民の視点で見直しを行ってほしい。平成 29 年度歳入の見込は。

事務局

・市職員の給料は国に準拠しているが、委員のご意見のような意識改革も必要と思っている。

・向こう３年間の実施計画の策定を進めており、その後５年間の財政計画を立てていきたい。

委　員

・保育の臨時職員増の理由は。

事務局

・延長保育や障害児保育等のサービス拡充に伴うものである。

委　員

・65 歳定年になると給料はどうなるのか。

事務局

・国では７割程度に減らすことを検討している。

委　員

・臨時職員について、夏場は仕事が忙しい半面、冬場は仕事がないというところがあり、状況にあった雇用ができないか。

事務局

・そういう状況にあった雇用を行っている。

委　員

・能生児童館について９時 30 分開館、18 時閉館となっているが、臨時職員の勤務時間を変更して開館・閉館時間を早めることができないか。

・関連して、図書館の月曜日休館を見直してほしい

事務局

・図書館については、３館すべて同じ日に休む必要があるのか部内で検討している。

・児童館の開館時間は、規則で９時３０分から１９時までとなっており、ご意見は担当課へ伝える。

委　員

・各種委員会の委員数について、１割くらい減少してもよいのでないか。

事務局

・合併ということもあり、３地域からご意見をいただくため各種委員の人数が多くなっている。

委　員

・各種委員についてはいつも同じようなメンバーであり、市民の意見を聞く手法の見直しが必要でないか。市民の参加意識を前面に出し、経営の視点に立った運営が必要。

委　員

・能生地域の保育園について、市から補助金が出ているが今後の保育を考えると不安が大きい。市として方向性をまとめるような支援を行ってほしい。

事務局

・民営の保育園について、能生谷地域では３園の合併が進んでおり、行政は支援・相談活動を行っている。

委　員

・図書館の接客対応について、子どもなど相手により柔軟な対応が必要でないか。

事務局

・職員の接客対応について、今一度気を引き締めてやっていきたい。

（２）第２次行政改革実施計画（H24～26）策定方針について

【事務局】　資料№.２について説明。

【出席者】　質疑なし

（３）任期満了に伴う推進委員会としての意見具申について

【事務局】　資料№.３について説明。

【出席者】　質疑なし

（４）その他

【事務局】　改革改善運動の実施状況について配布資料により説明。

委　員

・毎日３分間ミーティングはぜひやってほしい。

・電話応対の統一ルールについて、まず名前を名乗って対応することを徹底してほしい。

・事務所との連絡体制等徹底してほしい。こういった改革運動について、全体として積極的に取り組んでいただきたい。

４　その他

【事務局】　次回の日程について説明。

第３回推進委員会　２月中旬

５　閉会（15：30）